「東京閥通」 関東軍会談長より会謀大長の要職に受轉した 西電路造中將は上京の途次三 日午后二時十分小田原郷に下 東小田原御別邸に御潜在中の 関院参謀被長宮殿下に拜謁を 関ル着任の御挨接を言上した 後午后四時四十分東京驛清入 後年后四時四十分東京驛清入 後年后四時四十分東京驛清入 が総争す値には最

本のであるがこれは 満別域がでは、 であるなめ関連。 なるため関連。 なるため関連。 であるに、 をであるに、 をであるが、 でであるが、 ででであるが、 でであるが、 でであるが、 ででであるが、 ででできれている。 ではない。 ではない。 と思さい、 にの一である。 ではない。 と思さい、 と思さい、 と思さい、 と思さい、 と思さい、 にの一である。 ではない、 と思さい、 にの一である。 ではない、 と思さい、 にの一でも、 にの一ではない。 と思さい、 にの一である。 にの一ではない。 と思さい、 にの一ではない。 と思さい、 にの一でも、 にの一ではない。 にの一でも、 にの一でも、 にの一でも、 にの一ではない。 にの一でも、 にの一で

してはその兵備を撤 から退却せよと である。

輸め各兵側長出席、午前中は たが見玉、大串、出側、伊東 たが見玉、大串、出側、伊東 たが見玉、大串、出側、伊東 たが見玉、大串、出側、伊東 たが見玉、大串、出側、伊東

位東れ前初

特淵巡捕

**市内各小単校、けふ一斉に** 

**「それはさうだけれでね、** 

ほ、ほ、ほ、可笑しい

和

(3)日日七日・大九田田

一回の番

なここで御飯をたべればい

子なりん、無泥棒は新京署の

電用子がに 高用子がに

お焼さん、みん

一部令官よりの訓

昨日午後東京着

多謀總長富に御挨拶言上

外交の前途に對しい

▲小林少將

同ハルピンより 四日午前ハルビ

▲小林仁氏(同大修)同 ◆松田省三氏(満洲棉花協會) 「本小口只雄氏(會社員)同京 域( 本小口只雄氏(會社員)同京 域( 本村測飲治氏(技飾)同零天(

『いゝのよ。登美ちゃん、おていつた。

子が妙に反感を持つ

專

往來

伊州南北

機ではかつぎたくなる を利がよくないと
・ 高脳姿さ

登美子が起ちあがった。

『え」、大きらひ』

『えゝ、あなた引つばつてゐ

一を與へるものと捌く退場勝ちの帝國外

野田八十

相撲道といひ図抜関粹は腰ら天長節の率視に風揚げ大倉

『さうみんながおだてちや酢 を出すのにきまりが悪いよ』

速でせる

かっ

その日く

全滿兵團長會議

ふ

開催

さる

西尾參謀次長

ED

曜

リ共同技術委員會

則決定會議ブ市で開催

政司井戸川第三科長、哈爾濱政司井戸川第三科長、哈爾濱大芝、北村兩技術員の四氏を共々任命、ソ聯側けアムール船舶局長エプレル氏以下三名が委員に決定、本月廿日前後兩國代表がブラゴエスチエンスクに會同共同技術委員會
カンスクに會同共同技術委員會
なつた

日浦不可分間係 の具晩化に全力

▲東京高師柔道部十五名 同四日午後二時四十分大連 へ 四日午後二時四十分大連 へ 一時來京級屋旅館へ

同へ名

ほ

體

『ほんごうに美人は幸福ね』 が、僕は今晚令妹を垣間見て 成る程さ思ったよ』 である程さ思ったよ』

んださうだね、それで気が

進み の世界的大局よ の下に所信の世界的大局よ

魔き外交一元化 す、對英米關係 東重の相互關係

| | に乗出し對ソ政策にあつては | 無定解決第一主義で

んとし差詰め防

に捉はれず事態

融に則した方途 対立政策に関し 対立政策に関し

▲三浦敏事少將(率天特務機 | 本三浦敏事少將(本天特務機 | 本小川理氏(古河建氣)| 四 | 本小川理氏(古河建氣)| 四 | 大直| 大直| 大直|

してるたところ、最近駐哈總 つて會則決定會護開催を提議 を記述ってので適別決定ので適別国

りに於て會議開催應諸の正式 部に對しブラゴエスチエンス が成計を通じて外交

受慮すべき事態に鑑み馴東軍との協力の下にこれが積極的 との協力の下にこれが積極的 で製造を希望してゐるので関境 新の質現をみるものとみられ

和 則として兩國對等公平の立場 による水路作業の具體的協議 による水路作業の具體的協議 による水路作業の具體的協議 による水路作業の具體的協議 による水路作業の具體的協議 による水路作業の具體的協議 による水路作業の具體的協議

思想の防衛と現下の經濟窒息 住に當り試みた機話中に赤化 で東京國通』有田衡外相は就

で進み從つて 動子 で進み従って 動子

### 御訪日記念日 I II II 1:

◎☆久媝請

長吉駐工門

或

政變な空

乳房

るか悲

3

宿御案內

=

上演上於)

間取

んとするデ

南語の正三系重六の

林出行走の通譯で御會談

補國交史を

儀を永久に記念し日滿不可滿洲國皇帝陛下御訪日の虚

分関係の確立に管するため 満洲関では兩国元首が東京 連頭において歴史的御握手 を御訪日記念日として祝賀 すること」なつてゐるがそ の第一回記念日たる來る四 月六日に皇帝陛下には植田

徹底的解決期待さる

「東京國漁」中華民國駐剳帝 「東京國漁」中華民國駐剳帝 が局長に榮明した機谷康助少 が局長に榮明した機谷康助少 が局長に榮明した機谷康助少 に世田ヶ谷の自邸に入つた、 に世田ヶ谷の自邸に入つた、 で大様次の如く語つた。 で大様次の如く語つた。

▲田上安平氏(陸軍ブロルー本天へ本天へ、北大教授)同本天の本大勝氏(九大教授)同

**委氏(哈市法律辨事** 

率天へ 電松一氏(徳兵少佐)同ハルビンへ に松一氏(徳兵少佐)同ハ

山秀治氏(商業)同奉天

關東軍が全面的對外改革を企圖

界的大局より

東亞政策を處理

外相の新方針

満洲國も積極的協力

軍司令官の御招待にて官邸 を御訪問遊ばされること」 なつた、この日皇帝陛下に は午前十一時四十分張侍從 は午前十一時四十分張侍從 は年前十一時四十分張侍從 は年前十一時四十分張侍從

宮廷府に御廳還遊ばされる 質がでされ午後二時四十分 重り取司令官と親しく御會 田行走の通譯で約一時間に

植田司令官御訪問

何等變

化なり

少將車中談

支那の對日動

向には

河瀨龍雄氏(滿崇研究所長) 同人久保精一氏(尺林組)同人久保精一氏(同大尉)同

五月二日を 宣詔記念日に 瀬一韓関政府發表=獲洲國政府 護機を顯揚し一般官民の日 機機を顯揚し一般官民の日 機機を顯揚し一般官民の日 機機を顯揚し一般官民の日 りことに決した、常日は全國 各官署、學校等において詔 各官署、學校等において詔 会官署、學校等において詔 会官署、學校等において記

大連總務膨長代理は四日朝大連總務膨長代理は四日朝大学の加く線長代理就任に對する抱貨を暫つた總務膨長に僕が就任するかどうかは僕の口から質明出来ない、満洲國も治外法權が的官民一致協力して此非あり官民一般の方式を整へ對内的にも對けるが、大連總務膨長に要が成分である。

ないので行政政本などが 響行問題としては大いに考 電を要する問題としては大いに考 になるが、これとても 等かの行政機構の政革が行 はれるの行政機構の政革が行 はれるの行政機構の政革が行 は対しては大いに考 を練りつ」ある、満洲國の を練りつ」ある、満洲國の を練りの」なる、満洲國の を練りの」なる、 が同題として関軍對策 すべき問題である、 がの がである、 がである、 がである、 がである。 がでる。 がである。 がでる。 がである。 がでる。 がである。 がである。 がである。 がである。 がである。 がでる。 がでる。

八達廳長代理抱負を語る

文化住宅六

(四十八)

にかかりたいご即有つでゐる

流

久

伊

之 助 查

いふがそんな事はあるまい それは何か爲にせんとする 方面のデマであらう、總務 下面のデマであらう、總務 を要代理になつても僕の仕 を要が、会主で通り誠 であるから今まで通り誠

が貪ひたがつてゐらつしやる

っては勝手になさい。

なあに、先刻、ちよつさ向い いでお目にかかつたんだがね、 というだね、僕はすつかり 『さんな評判かい?』

時、その含なはであったよ、高山脚士のいちが脚上低いであったよ、高山脚士のから無がへんになったところが、手出が脚上が一切によったでない。それが脚上低いなったでない。それが脚上低いなったではいる。そのでは大低になったではいる。そのでは大低になったでは、米澤文とは、大陸は大低いない。手は、大陸は大低いない。 を受けている。 ではいって行った。 学へはいって行った。 学へはいって行った。 ではいって行った。 八種にゐる人々の話聲をきき ながら、 代子がいつた。

はやれぬ、容色のいい女がよそんな観測な奴には大切な妹

お先へ』 さ、発美子は玉汝の肩を押さ

れば金を持つて花柳界の女やれぬ、容色のいい女がよ

中

コロムンア・ナカノ 野忠晴



本家治氏(院軍少將)同中治郎氏(國際縣和會)同中治郎氏(國際縣和會)同事長氏(高麗)同事長(高麗鄉)同事長人(高麗鄉)同事長人(高麗鄉)同事長人(高麗鄉)同事長人(高麗鄉)同時下人(官吏)同時下人(官吏)同時下人(首吏)同時市人(本鄉)同時市人(本鄉)同時市人(本鄉)同時市人(本鄉)同時市人(本鄉)

ても探して来いご怒鳴られた さ玉汝は答へた。

『でもい・ちゃないの、お謎 んなごころにのたら敷がたべ 『私一人がいトの……』 **蓄** 音器 コード















文士ですって

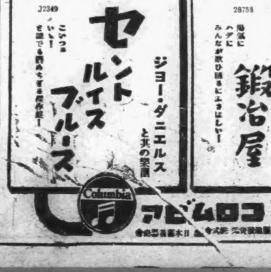












4

新京 **電**(2) - 二二 店主外女給一同

位

御引立を賜度く御願申上げま 五馬路 す

ほんやりごなをなが

にて目下純東京の美給多數を迎へてに酬ゆる為近日他所へ開業致す積りの誠に有難く存じます本年は創業五の誠に有難く存じます本年は創業五の誠に有難と存じます本年は創業五の職業の場所にある。 第 店 儀 居りますから開業の節は何卒倍舊の

福旅館

でおそく迄用意して居ります 附、温水煖房、水洗式便所、等券備完 下宿料は特に御相談に應じます御入浴は朝早くより 下宿料は特に御相談に應じます御入浴は朝早くより 西五馬路

ボクラは

地を賣

カラウレシ

目下捜査中である 藤司法科捜査班のために見来

對し江口司法科長から金一佐以下事件に關係した係員

大客を満喫し有意業

係員の隣京を生

待つて見た風揚が

ては土地科に紹會すること

京署か

から天野司朱係次席が檢か發見。周出でにより新

運動主務者協議

早速具

案を練り二十

同行事は本年 九日盛大に學

食道樂方に

同店には入つて五日 「別店には入つて五日」と

果内大和通り三十三番地河田設の結市先月十五日開店した

女が行倒れてゐるのを通 が行倒れてゐるのを通 が行倒れてゐるのを通りないた一見州才前後のにはいた一見州才前後の

氏名その他身元全然不詳の女中環患者のため帰履され原籍

送る爲本年最初の試みとして大甕を滿喫し有意義の祭日を

市民率説風揚げ

機案は三日大管案は三日大

右犯人逮捕の功により

金一封を賞與

は事變前まで

大長節當

E

と判明した

煉瓦塀崩壞

滿人負傷

### 馬十六頭ミ拳銃等を押收 馬 泥

いては首都警察廳司法はあつた馬六十四頭内良田家人を脅した来に一四頭内良田家のた馬六十四頭内良田家人を脅した末庭先に服 **从内三道街馬宿富海車** 口司法科長の指揮によ

不振賞彈六十数を押取し凱歌 かけれる場合、長春の各縣に逃走中の共 犯十八名場十六頭を三日まで に 報還し犯行に使用した 拳銃

は第一高女の校名については 學校として申請中のところ一 程正式認可あり爾後第二の錦 で立高女に對し敷島高等女學 で立高女に對し敷島高等女學

首都警察に凱 (場所夫定) 創立總會が開か 一日漸く首無警察應で設立認 一日漸く首無警察應で設立認 が開から 屠殺公司總會

帝大教授今中大勝氏の **で開催される、市民の数** 明演會は今夕七時から公 明演會は今夕七時から公

(二) 受苦週早天禮拜

(市内富士町四丁目十四) (市内富士町四丁目十四) 一、日曜學校

處長級以上も陪席する筈であ 問各機關首鵬及民間有力者を 相待し離任挨拶宴を催すこと となつた、信常夜は政府側司 となつた、信常夜は政府側司 新京聖公會

科開業

招宴

打合せ

競技部

▲全日本學生卓球聯盟教 技、午前十時、商業講覧 ・住祉一時、公會堂 ・任徒一時、公會堂 ・長岡隆一郎氏招宴、午後六 時、ヤマトホテル ・時、ヤマトホテル

日本ホーリネス・一・禮拜、四月五日午前十時十五分一・禮拜、四月五日午前十時 聖宝っ

の半額費出

で開催されるが関東軍よりは本年度軍司令官並に師園長會

Tay午後三時マディ目の一輪七。QQ 聖堂

日の出を拜す集 五日(日曜日)午前五時西公 関忠魂碑前(新京日出時刻五 時十四分)

が緊急戦院技术1 高層の宣傳として朔日から十 市内戦町三丁自署陽ビル向ひ 市内戦町三丁自署陽ビル向ひ

金里

として列席する事になり、同 即長は永友顧官帶同四日午前

教際備完了したので三日より 別年武志氏はさきに酵任を表 別年武志氏はさきに酵任を表

→ 小奈美▲七・一〇ヴァイオリート奈美▲七・一〇ヴァイオリート

△テテハル満洲里線へ 線を左の通り改正した 交通部は一日より航路郵便路 は月木 曜日、 復は火 金曜 チチハル藤洲里線(毎週往 郵便路線改正

付從來同樣御引立被下度併而玆ニ舊來ノ御高誼ヲ率鳴謝候有セシ權利義務並ニ業務ノ一切ヲ繼承致シ四月一日ヨリ營業ヲ開始仕リ候ニニヨリ組織ヲ株式會社ニ改メ無限製材株式會社ナル商號ノ下ニ從來同公司ノ拜啓陳者弊公司儀多年御愛顧ノ餘惠ヲ以ツテ無事營業致シ來リ候處今般都合

附近の解院で手笛を受けた
の一端人が煉瓦に打たれ負傷
の一端人が煉瓦に打たれ負傷 

先ハ右不取敢御挨拶迄如斯御座候

和

年

74

新社名

無限製材株式會社新京出張所鴨綠江製材無限公司新京出張所

趾名

清線三十周年配念事業として 全瀬に満洲體育館建設の議起 り新京においても既に第一回 増備委員會も開かれたが更に に変動各部主務者の協議會を 來る六日午後三時から公會室 本部縣、新東線(毎週往は水本部縣、新東線(毎週往は水曜日一往復) 本野江、佳木斯線(毎週水、土曜日二往復) 土曜日二往復) 土曜日二往復) 曜日一往復) 大日本麻雀雕盟

電話(3) 三七二二番

CRクラブ

₩ (3) (8) / 五三町船入京新 社會式株融金和昭

△承續線(每遇月曜日一往復) 曜日二往復) 曜日二往復)

ラグビー戦

北安南胡同六一○號 藤篠會館 設備、風呂、水洗便所等完備 る五十五圓也 家賃、金五十五圓也

推行區域

場

管內一圖

本 後 公司

四月四日授業開始 (随時入學) 日 研

富士アド 行前入る

午後四時まで四月二十四日

同

署購堂 總領事館警察

午後四時まで

午後四時まで

新發电派出所

午後四時まで

同

南嶺派出所

洋服 商 ワ 電話(3) 五二九<署 1=

貸 間 福舎、日本室六叠三宝 宿舎、日本室六叠三宝 機がコンタリート 25、機原付キ約二坪ト25、水洗式便所等完 店舗又小事務所向、間 はオー場所) 大場外に大場路目 がキー場所)

御希望の方は 電話(2)三〇八五番 薬石効なく本日死去候條此段絢實ダ正太郎儀永らく病氣中の處 通知に代へ謹告候也 追而告別式は途中行列を腰し四日午後二時四 本願寺に於て執行可仕候 昭和十一年四月三日 友人機代

新京東一條通六〇岡村ア 御禮 上 野 松次基郎雲

# 大すら入事の日を待ちかねて 一校の本年度入學式はうららば験地獄を見事つき切つてひ ゐた新京第一、第二高等女 (新京神社で

whi

#### 一同は講堂で校長先生か一層に入學式を擧行した一層は講堂で校長先生か 日を覧る新 て見る

生からお話があつて後同十一にこぼれる春日をふんで神社においりし『一年生になりまだにおいまつてのちーにおいりまでのお放ひあつてのちーのは対対であったがしば、1000円のお放びあってのちーのながであったがしば、1000円のおびであって後同十一であります。

で一同高

(B

けふそれん

言、彼いて翻話あり。新入生はまづ江都校長の入學許可宣

ケ丘高女(第二) くと登校する定刻九時第一のに多 数父兄に 伴は れいそ は午後一時から同校講堂に いて暴行された、晴れの入學 名は午後八時だとい

市内の各學校 一高女は午前九時、第二高な入學日和に惠まれた四日 大記の通り所管上班 の通り所管上班

及瓦斯の施設なし)を資却することとなったが質受希望者 《樂土街間の

十日か ら賣却開始

選

Ħ

の選手權は何人の手に

も定員五百名を突日を待ち詫びる出

たいと

ゐる参加希望者

の融援に誓ひ、 出場選手は各クラブ 上につながれて、百 上につながれて、百 しぼる渾 破せんとして 場選手の数3

後表の進出

今早

倉室の大ホールの2 廣島縣から當業者

知合推腸の下に當 配揚しやうといふ が開発表の にこの際備後表の トに各方面を観察 日來京し永振縣駐 日本京し永振縣駐 けふ打揃つて視察に來京

ではこれを機會に満洲に於け 中徳一、大橋源西郎 村上貞吉

分すぎ、開原通過 のみがきこえて來る、

出できたと見えて、事内はざ 出てきたと見えて、事内はざ 、昌岡通過、四時四十 無順見磨子 (奉天國通) 「大ラグビーチーム一行十八 をは四日午前六時五十分奉天 五日午後三時より順際グラウンドに於て全満選抜チー泊の上 では同日午後三時より順際グラウンドに於て全満選抜チームと 

京中學四年

北支旅行

ぬからで

主 希

石線を関るく照して で唯善等の汽車のみ で唯善等の汽車のみ

トランプでもしてゐるのだらでわあと時々かんせいが上る





年後四時、校長諸先生方や父 見に送られて、なつかしの新 京を出渡してゐる。久しぶりにや でではいだ、公主機 をすぎる頃からほの暗くなり なじめた、もう二時間も過ぎ たのか、四平何に着いた時は たのか、四平何に着いた時は

東窓より吹込む風も身にしみ

· 汽車は睾天へすべり込んだ、 して、十時四十五分、吾等の して、十時四十五分、吾等の

と取のわれる

4









ス

30

#### 今材參謀副長 議に列席 込んである

3000円正正

CALLES TO THE PARTY OF THE PART

學は向脱時計跳奏出し 奉仕費出中で御座います
新入島の皆様を親楣するため正確堅率を第一とせる特選品の 五ケ年間無料修理保證附

特別保體財賣出期間 三月二十日より四月十日ませ 京新 八四通典中

平信加せしむる機械的方針や デオの大頻張と共に製作的では では、

t刀 辞見

三

滿

瓦

株

新斯

支

店

番品品兒三話電

印寧

金銭(一個一ヶ月)

瓦斯供給規程改正廣告

内左ノ通改

Œ

3

四

大擴張期して

とは明である。」す

現行も必要ではあるまいか、 具行も必要ではあるまいか、 人口の點からは新京の映画館は既に飽和狀態に到達してる るのであるから、今一つの科 金低下運動の酷に於てのみ、 一館増設の理由が成立つ。本 當は料金値下げの手段は未だ 外にいくらもある筈であるが それが出来ないとすれば一館 それが出来ないとすれば一館

しないか、

・七赤の人 心の保養を専一 丁と成と壬が吉

■入白の人 運無申し分なく

丙と変と炎が吉

辛と成と壬が吉

立たざる日病難怪我等注意

は正に二倍の高價である。 殆 間違ひないと認める。 大連の 一人當り三十六銭に對し新京 一人當り三十六銭に對し新京

は此の程プロードウ ドウオーズ」に主始 ドウオーズ」に主始 とになつた

こッ1コの

ど市民唯一の大衆娛樂たる。

**・ 此離が即ち大衆座の** 

イーバリ・コーストーインショー 「奈良」 (メリイ・カクフオード及ジェス・アイツンダー」 「富りやで、カフオード及ジェス・アルンダー・コルボーロへ行く」 「高れな草」 「金の大な草」 「全の大な草」 「一下の大な草」 「一大な草」 「一大な声」 「「一大な声」 「一大な声」 「一大な声」 「一大な声」 「一大な声」 「一大な声」 「一大な声」 「一大な声」 「「一大な声」 「「一大な声」」 「「一大な声」 「「一大な声」 「「一大な声」」 「「一大なっなっなー」 「「一大な声」」 「「「一大な声」」 「「一大な声」」 「「一大な声」」 「「「一大な声」」 「「一大な声」」 「「一大な声」」 「「「一大な声」」 「「一大な声」」 「「「一大な声」」 「「「一大な声」」 「「一大な声」」 「「一大な声」」 「「「一大な声」」 「「「一大な声」」 「「「一大な声」」 「「「一大な声」」 「「一大な声」」 「「「「一大な声」

撮影所だより

●三碧の人 運氣意外に引立

たず融和を主とし本業守

と丑か吉

大失敗あり小事と雖焦るな人 投機的の事業は

◎教授料値下げ

負けとなるべし移轉動土凶六白の人 競争心を起さば

る圖解說明書附教授方法は皆樣の御滿足をも分り易く然も迅速安價に社交ダンスをイトのからお教へ致します。男女兩教師に依大衆的ダンス練習場として初心者のため最大衆的ダンス練習場として初心者のため最

黑砂糖石鹼

連日滿員御禮のた

得ること」信じます

肥の意をモットーとして毎日生一時より夜十時まで教授致して庭的ダンスの時代となりました當教授所も時代の要求に軈じ上面日なダンスは排斥され容易で明朗な雛でも直ぐ腫れる所謂家今や日本内地のダンス界も離かしい理論やキャバレー式の不賃

日本構通新京百貨店二階九號室

アオキダンスアカ

館の計盤となって

本マキノでは陽春の大作としてかつて千恵プロが無難時代にヒットした子母書時代にヒットした子母書所作「明太郎笠」をトーキー化することに決定した子母者の行順」整篇を中間大郎が対する情報のところ若松文男は一次には、別野産初すを開門は磯川勝彦初する情報のところ若松文男に要をした。

辛と壬と癸が吉

#### 公會堂ご映畵館 下 Seini り樂日本ポ

水

ŋ

本第一 (大きな) に主演する山田五十 高 (大きな) に主演する山田五十 高 (大きな) に 主演する山田五十 高 (大きな) に 主演する山田五十 高 (大きな) に (大きな)

リドールの四月登資洋ツドールの四月登資洋

=

四萬人、之を現在四常設館を大連同様十四回と見て八日本人々ロ六萬人、其觀覺 目される點は同管数樂團が樂今回の擴大强化のうち最も注 あメンバーの再組織をもつて 芸師氏音樂部長の下に充實せ 管絃樂園の擴大强化を計り紙映書と共に著名なるP・O・L ーケストラとしてP・ロ・ム 

製作倍加の ユナイト

海外映畵短

い譯である。

の及見ドロンーン・で は製作者陣を擴大し一九三六 は製作者陣を擴大し一九三六 したが現在迄に設置されたも したが現在迄に設置されたも ル・ゴールドウイン、作中のものを撃げる △ 「リーガにR マバン市はB イブ・演ウO ・リアナイ社 の針の新作「一對二」 ・ タリーを迎へた ・ タリーを迎へた ・ タリーを迎へた ・ タリーを迎へた ・ タリーをかったが には前紐育メトロボリ には前紐育メトロボリ には前紐有メトロボリ には前紐では ・ タリーを迎へた

を、入場人員三十五萬人で樹館の興業收入二十四萬七千圓 統計に現れたる附屬地三常設

は事實で前記新京署の昨年の

である。 新京は映書料金が高 ・ ・ ・ ・ である。 新京は映書料金が高

から實際七十五饒平均位にな

●一白の人 力足らざるを悟 りて賢者の意見を求め有利 丁と坤と申が吉

辛と戌と壬が吉 に咎なく平なり

房除佛丁日宿 滅已曜

電話三一二人四二名 市場内支店 市場内支店

廣

告

化衆大。

特本長機

局撲價高

手帶格向

要由康美

~

觀 一自低価

不

現出の機能電上卓型『新最

森

器

八目丁一町菜篷京新

會

機械並に 媛房に 經驗 ある 者有りたし (但)市内に保護人を要す 有りたし (但)市内に保護人を要す 入舟町三丁目十三番地 大舟町三丁目十三番地 大舟町三丁目十三番地 大舟町三丁目十三番地 大舟町三丁目十三番地 大舟町三丁目十三番地 大舟町三丁目十三番地 大舟町三丁目十三番地 大舟町三丁目十三番地

民事、刑事、其の他一般法律事務 民事、刑事、其の他一般法律事務

醫

各

位

電話〈※〉一四六二番 \*\*\*\*\*

最新型化立入念安價速迅絶對他店の追從を許さぬ

三六年春物新柄

To the state of th

春服の御用命は是非弊店へ

場

30,20

一事御御本 般務座宅と 側所敷とと 難 底工帳座 向場場敷

31

金二 町五

70

七

京

合な

が田子

話電內

新京祝町三丁

目鮮銀樹 殿 人 业 さ 染八 11: 井重 からいいい さくら

炊事及食

新京吉崎町市場内御引受け致

まや蒲鉾店

界 女 0 さくら 紙画印

ナ

た

3

新

京

茶

慈

星

0

如

2

現

は

れ お知らせ

愈

R

本

日

開

今が一番調きやきの期間で溢 ・ は自動車を御迎ひに差上げま は自動車を御迎ひに差上げま

電話、3)五八八五番 御料選 ※許さやき 御料選 ※許さやき

2新 女 V F名 15 物

新京ダイヤ衛永乗町二丁目ダイヤビル 生 トル年中無休

集募生學

宿舎 費 費 ニケ月卒業 人 Ξ 食 附 七五五

圓圓名名

話(2) 二九二二 習所 一專番用

ANKONEK OKKO KKO MO MO MKO MKO MKO MKO MKO M

認明治自動車練習所規則書進星入學は隨意

就きましては右御禮の意味を込めま

東京新 通條一 番九二七三•(3)電

テミー 日ヨリ賞 御料理

(宅診往診随意) 樋 江

產

電話(呼出)ニーニ五八〇番順安大路十六興安タクシー内

春也的此奉

た事を厚く御禮申上ます の好評を博し多數御來店下さいまし 五日間の開店五週年賣出しに豫想外

限り仕立無料奉仕申上げます

して四月五日より二十日迄春セル

いて文の如き研究對角に指と別個に輸入調整方といふのであるカー

移

定を殴して普遍運貨を課し定を殴して普遍運貨を課しては海ボ預着特定を受しては海ボ預着特定を受けるという。

ラ

ク

夕

0

、遠距離避滅法を記線並に 関線を通じ實施を希望す、 別込線入換料設定の取消を 希望す、鞍山鋼材) 一覧行方希望、滿鐵線と同 一覧行方希望、滿鐵線に適 用せられつゝある棘樂材料 用せられつゝある棘樂材料 品割五分滅の特典を図鐵全 線にも實施方希望(大同洋

月

四日

前場)

▲上海爲替 本 本 向 10四、000

欄

各地特產市況

豆

國内生驚品には現行の二割 一、工業助成の見地より工業 原料及び製品の運賃割引を 原料及び製品の運賃割引を

等等于百圃 中村 商會 等等于百圃 中村 商會 等其他修繕模様替工事 今其他修繕模様替工事 今第一回 へ「記し」0 11~000~00 多田工務所 11~000~00 多田工務所

第二回賣

八弗一六分三

白露商工

上業者

哈市商工會議所調查

北鐵沿線

である に腐北鐵治線に於る白系露 又 並に腐北鐵治線に於る白系露 又 である

にして最大のものはウーリン 炭坑の二百萬圓である 又企業評價推定額の内容は左 の通り(單位千圓)

合同同同資現一同投企業 南 萬 薫 金 資 年 ) 資 敷

ののの以額 ちもも上のののの

資本(単位千里、以下 一東側以上のものこと 一東側以上のものこと 一東側以上のものこと 一東側以上のものこと

銀木子金等カイラ表質の 最場及で牧場 107000 哈市に於る所有未地 117000 哈市に於る所有未地 117000 哈市郊外に於る所有土地 11700 哈市郊外に於る所有土地 11700 哈市郊外に於る所有土地 11700 118100 118100 徳 計

八、大連安東を發着とする職員を適用する不利益へ満洲

(四)

左右する輸出貿易につい、右は日本産業界の成が、右は日本産業界の成が、右は日本産業の来つて 内閣調査局に商工

省

研究

七、八、其他食料品一一七、四、大、類味噌籽品、一七、四、水料及び鞋類九八、二、燈火燃料一〇三、三にして衣料及が鞋類の一、八%の下落せると除く外穀類五八、六%を首めとし蔬菜三〇、八%之に大き其他食料品、魚類及び肉類を以て全品類に宜り依然騰勢を辿り總物價指數に於て一九、二%の品騰を示してゐる

4、103、10 巻 本 4、4、103、10 巻 本 4、103、10 巻 本 5、103、10 巻 本

大三個人分と 大三個人分と 大三個人分と 大三個人分と 大三個人分と 大三個人分と 大三個人分と 大三個人人分と 大三個人人分と

大式短期

落札七千百七

「統領」といふ流 一般ないは階級的意識 が動機であつたり 或る種の政治的意識 をいるであったり であったり

等々に關して研究を進めてゐ 理の具體的實行方策 ウプス氏歸國

大き的な振興發展を開

一市、 上載してる ド石油會社は業務を縮小引揚 海洲國政府の石 く引揚げを行ふべくストック 満洲 の質捌きを急いである 

要望

カ資源問題についてよ しつてあるといふ▲か とつてよるのは無 なとあつて、さき頃出

味からする一種の 味からする一種の 味からする一種の を表現風が大事な関家の動 であるといふ▲かかる極 世間にあるのは氣に食は 性間にあるのは氣に食は を書的見地から見た意見を する由である▲曾つて米 かいて診護を重ねた末純 では、電力統制問 では、電力統制問 では、電力統制問 では、電力統制問 では、電力統制問 でして必要を重ねた末純 でも可じまする一種の かいて必要を重ねた末純 でもできる本の かいてを表する一種の かいてを表する一種の かいても関本を目 でして、こまり出来た日 なる本の

四出 寄月十高 步付十高 三日

43

満洲工業會では昨年一月以来 要大に亘り滿鐵に對する不合理に つき折衝を重ねて來たが本年 二月一日改正に係る運賃は右 一二月一日改正に係る運賃は右 不利な運賃をそのま」としたの みでなく、企業家に對し一層 の當局者と工業會例との製談 の當局者と工業會例との製談 を記したが、在種々協 の當局者と工業會例との製談 であった た主なる要望は次の如きもの であった を希望す (本漢葉湖鉄)等一、総出に對する運賃の低下一、総出に對する運賃の低下 格左の如り

中產金買上價

落札三萬一千二百圆 ※定工事 ●滿鐵如 ス

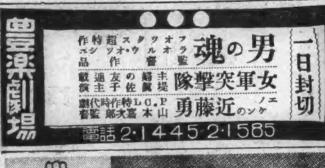
日学園が有する全動 日学園が有する全動 一年以上の日子を費し 一方面に幅をきかして であるかも知れぬと であるかも知れぬと であるかも知れぬと であるかはれて来 つてつちかはれて来 田來高 ●大連欽聚銀大準 現物 1.52°=10 103.00

農具店

▲大阪棉糸 급취결됩결정 EEC 참참찬위

VI-00

株式(銀門) 

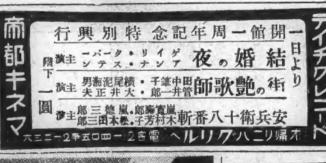


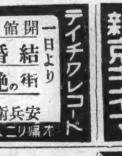
東京株式(短期)

(四月四日前場) (四月四日前場)

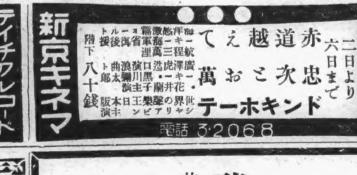
大阪株式(短期)

MANUAL BENEFACE

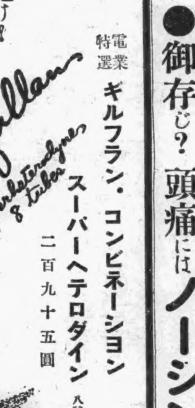




一 六五四現 八七六五四現 八七六五四線 ●月月月 ●月月月月月 ●月月月月月 ● 日 服服服物 服服服服服 同 同







EP 刷 活版和平 自此雙發洋行 新京日本橋頭七十四番地 \* \* 即 第二人三日等 刷 | X | | | | | | | 部

#### (上) =新京商工會議所調查-1-於け 需給情况

高表

(日)

際に於ける輸入管

下した では、減少し魚價が著しく低 が必は價の落調点まず入街 加之銀價の落調点まず入街 加之銀價の落調点まず入街 が必までした。 では、減少し魚價が著しく低 下した

| 1 4000 W 41000 W 4

法州提

1 | 西島至島和 油 7.750 7.750 7.750

世帯道具専物田商店 THE THE PROPERTY OF THE PROPER

特殊鋼鐵ニテ作成シタ 世界の第

製造元 三菱商事株食社 田商會本 新京大馬路四九店

電話(2)三日 九七日六

存じ? 頭 痛上江

劉式才 7 凸板七 版簿ツ 取引製厂 賽受證明

〇富士自轉車 〇富士自轉車 〇宝 田 東 京 號 〇亞 細 亞 號 號 富士自轉車と 日米製品ニ御注意アリタシ近頃富士自轉車ノ貨物アリ の富士フェ ザ

謝に堪へない、在任中は軍大過なく通し得たことは感れて迎へられーケ年間を一を以て迎へられーケ年間を一番に好感

近衛野砲兵聯隊長に榮陽五日四郎大佐は受えの異動により

で語ったの如く在任

河邊大佐

任地

東京國通」 ツ聯國營通信を 財帝國政府としても之を重視 しつ」あるが、タス社最近の 地では極めては骨なる自 しつ」あるが、タス社最近の

第三聯股中隊長以來十五年 第一課念課として働きたいな様なものだるに対外の要動で大佐は昭和九年八月の異動で大佐は昭和九年八月の東京でに対対の軍職にも接觸したが、實際の日本軍隊として働きたい、大佐は昭和九年八月位か、大佐は昭和九年八月位から出入を支援として東海にとして動きに対対の軍職といふも出たがら出入を支援として東海にとして大佐は昭和九年八月で大佐は昭和九年八月で大佐は昭和九年八月で大佐は昭和九年八月で大大大賞献をなして動きに対対の策略に対対のである。

好遇を謝して

岸中將感想を語

級芬河附近に**飛來し、**同地西 の偵察機らしい,聯機一機が が大力信察機らしい,聯機一機が を表する。 一種が の一種が の一種が

上空を偵察し、グロデコーヴ ある、右につき嫡洲國級雰河高度を保ちつム級芬河輝を通 同機搭乘者中の一名は陸地寫方より鐵道に沿ひ約二百米の オ方面に飛去つた、しかして

外交部携事處は直ちに 外交部携事處は直ちに

事に酸重

# 

【真二十刊夕朝紙本】

井上洋水店 御召服 は

北滿線經濟學

化計畫

一方公正會では 伊江朝助、稻田昌植、渡邊 行、長墓連、肝付豪英 の男爵議員より二名が選ばれ

四日事務別繼ぎを了した有田外相は後任駐支大使に電光大院に宮田茂、駐白大使に京田茂、駐白大使に京代東西商局長を起用した。「日本の一大使に水栖通商局長を担用した。」 等の任命を近日中に酸表する更に右に伴ふ次官、通商局長

外交部辨事處から嚴重抗議

復越境

長等の任命

陸地寫眞を撮影か

【東京國通】有田新外相は四

事務引繼を了す有田新外相

日午前十時外務省に初登廳し大官以下外務省幹部を招集し大官以下外務省幹部を招集し大官以下外務省幹部を招集したのでは、 今回有田氏が外相に就任さ

下一致して此難局に當つて必要とする時で最も人の和を今や非常時で最も人の和を

(大連國通) 北海新設線道の経済化問題は直接鐵道の経済を高る端鎖としては新設線の経済を開設し鐵道收益を開る必要があるとした設來新設線沿線の開設方針に開し種々研究を進めつつあるが、近く成案を得て之を関しるが、近く成案を得て之を関した。 
「東軍、蔣洲國等關係當局に對線の開設方針」

職務に精励された

を早急に確立する方針である相は外変刷新に関する一般條項を開びしたが有田新外を開びしたが有田新外の所管事項に関する一般條項

日印兩國間の通商協定は一九三六年三月卅一日を以て減期、失效するに至るが、日本政府、民於では最近印度政廳は通牒、大教育協定の失效に先立を打貮現行協定の失效に先立な新協定案に就ぎ交渉を開始。

ゴット少將

ものである して之にと

日印通商協定端

新協定交渉を提議

而して移民事業の関策的見地 を基き減銭は自ら移民事業に 乗出す事は避けるが日滿兩國 が日滿兩國

し民業として提出する事となった。 対は極めて展誕且つ意大なものであるが、其主眼とする所は北橋に於る朱開墾の可耕地 が千五百町歩の内先づさしあ 滿鐵關係當局ご折衝

一、 为羊した 一、 北支農民の補州國入國制限の緩和

六日朝晴の帝都入り

四、諸口收入 七、八六八 前年度比 三、二二一場前年度比 五、五一四場前年度比 五、五一四場前年度比比し百九萬二千七百七十七名の場加、輸送貨

を 第四千四百四十七龍の減少とは なり、一日一キロ一萬三千圓の骨枚と なってある

愈々明日開店

一日のストモニアコフ外務大田、ストモニアコフ外務大田、ストモニアコフ會見の 大田、ストモニアコフ會見の 東部に相違する話が更に日本軍 事實に相違する點が多々ある ので近くソ聯政府を通じ酸重注意を を設する筈であり尚他にもフラチャン、ドピエナ雨船の押 ウチャン、ドピエナ雨船の押 つチャン、ドピエナ雨船の押 つチャン、ドピエナ雨船の押 つチャン、ドピエナ雨船の押 つチャン、ドピエナ雨船の押 つチャン、ドピエナ雨船の押 と シール と ・シール と の 帝都入りは六日午前十時十 を認識して如何にして經濟 を認識して如何にして經濟 考慮して如何にして經濟 考慮してるる 大改築竣成

海洲、理事會開催 とな事情から満洲支部を大連 に設備したが、今や調和新京 に設備したが、今や調和新京 に設備したが、今や調和新京 に設備したが、今や調和新京 を轉を行ふべく協會では創立當時極 が大連に關東州支部を設置す るか否かも問題となつた、この 外大連に關東州支部を設置す るが否かも問題となった、この が高年に行ふ規定のところ第 年は八月下旬乃至九月上旬に をは八月下旬乃至九月上旬に をは八月下旬のでこの問

500 ENG TO TO 5

一の記事を四日酸園通」 當地チャーの記事を四日附朝刊に發表して多大なる興味を置くに至して多大なる興味を置くに至して多大なる興味を置くに至

て米國支那駐屯軍全部を引 りと各國の誤解を招く関な りと各國の誤解を招く関な 第一歩である、因に北支に 第一歩である、因に北支に 於る米國軍は陸融際公司名 が兵八百名である

米國北支駐屯軍の

.

温

滿鐵

一年度

が愈々明白となつた 貴族院候補者 【大連関通】 高鐵十年度戦道 収入は九年度收入を突破して 創業以來の増散となり客車收入 を合計し一億三千六百五十三 を合計し一億三千六百五十三 を合計し一億三千六百五十三

社外一章 五六、入六九 前年度比 前年度比 九七七減

ó

六九九增 六九九增 三、會庫收入 前年度比

マニラ三日接図通』ヒリッピン政府ケリン大統領の張制ながら張硬に反對してはミンダナオ地方に居住するモロ族が當力から張硬に反對して來たが

ルに投宿したが、同氏 が東で新京に立寄り國 が東で新京に立寄り國 が東で新京に立寄り國 が東で新京に立寄り國

淵京中日滿各機關を壓訪、

概を爲したる後雌滿の一意後任の宮部光利氏と

一〇六、

練に反對し 强制軍事教

口族暴動

ドを作る

上任の途にに任命せられたビゴット少官に任命せられたビゴット少官に任命せられたビゴット少常は二日午後ロンドン川登赴任の途に就いた、出設に際してエドワード八世陛下は特にエドワード八世陛下の日本におけずゼスチニアとして注目

る、これにより合計八ヶ師の一の山西郷取りは共繁軍と副合一へ増遣される事に決定してる一中央軍が山西に入る護で中央 【東京國通】貴族院研究會では政務官の詮衡に關し藤沼替配官長を通じて常務委員大久保立子に内交渉があつたので同子は常務委員県木伯と協調の結果正式交渉があれば大體たの路氏を推薦する事に内定した

山西の中央化愈々具体化

大 軍 續

八込み

新條約成立後の

艦建造を確言

標の處理に出ねばならぬ事 らう は多官を用ひずして明白だ

寄り中央と事務打合せを行ふ任の総に就くが途中新京へ立

中央と事務打合せを行ったに就くが途中新京へも

00

海軍政策を協議

▲大野開東局總長 四日午後 一本吉田少佐 同ハルビンより 本吉田少佐 同ハルビンより 本古田少佐 同ハルビンより 一川ハルビンへ 一川ハルビンへ 一川のルビンへ 連ぶへ 一本語の金融氏(官更)同古林 本格島金融氏(官更)同古林

谷軍務局長

陸相に支那情勢報

任した新軍務局長職谷少將は四日午前九時陸軍省に至り

ねて支那の一般情勢を報告し、次で今非前軍務局長

運動へ第八、第十九師が晋城 であるが、更に近く第一師が 高大約三千名は黄河を渡つて たした、一方同蒲沿線曲沃方 他した、一方同蒲沿線曲沃方 であるが、更に近く第一師が 電動が、要に近く第一師が であるが、更に近く第一師が

より事務の別職ぎを行つた 陸相梅津大官に前任の挨拶を乗ね

(ワシントン三日設図通)米 ・ 図海軍作職部長スタンドレー 提督は二日ロンドンからワシントンに関任したが、海軍の ・ 京代理に就任と共に主力整代 に建造の意間を示唆し次の如 ・ く確言した

マドン関係的の破棄後主力リス政府はワシントン及ロリス政府はワシントン及ロリス政府に対ても出來了メリカ政府に於ても出來了メリカ政府に於ても出來

自給自足を目標に

燃料國策決

は三日午前 ヴィドゥ イドシ 、海ン

イリップス 国務次官と會見、 新海軍條約 成立後に於ける福 軍政策に開して長時間に亘り 大全権は記者園に對し 来國政府は目下のところ太 電思はない

家を検討する場合には先づ 野抗しフランス政府でも覺 野抗しフランス政府でも覺 野抗しフランス政府でも覺

DENTER TO THE TWO PARTS TO

を受害の起草に満手したが、フランス政府は六日緊急国務 言談でドイツ政府の覺書に開 する諸問題を聯盟理事會に附 記するか否か最終的に決定す

四回大會

タス通信

の虚報

とは既に雅算六萬圓を計上し近 は既に雅算六萬圓を計上し近 は既に雅算六萬圓を計上し近 で家畜交易市場其他の具體的 ▲ 鬼山茂夫氏(航谷兵大尉) 四日午前チチハルへ 四日午前チチハルへ 一番事業職氏(同大佐)同

▲佐々木仁氏(朝鮮總督府官 東)同 ▲宮本末松氏(會社員)同 ▲長谷部與一氏(務州國官東) ▲鈴木牛之助氏(頃)同 ▲中村貞輔氏(燐)関官吏) 同來京中央ホテル 同水京中央ホテル

D P DPG

ルピンより

遊牧民より

草管理の合理化を闖る遊牧民の定蓋を漸進的に貿

本れであつたではなからうか それであつたではなからうか

と 本陽の若き日影を投じて萬 た二つの御手は渾然一瞳と化 た二つの御手は渾然一瞳と化

であらら、

あらう、併し下々の心を以る言葉も文句も競見し得山

豪政部の産業開發方針

本のである

中急解決に邁進する意向であ

中急解決に邁進する意向であ

中急解決に邁進する意向であ

中急解決に邁進する意向であ

中急解決に邁進する意向であ

中急解決に邁進する意向であ

中急解決に邁進する意向であ

中急解決に邁進する意向であ

中急解決に邁進する意向であ

「大人生」で

大きでのである

「大人生」で

大きでのに

「大人生」で

の御が離に抜り 兩陸下の神の御が離に抜り 兩陸下の神が離に抜り 兩陸下の神の御が離に抜り 兩陸下の神の脚をは底と固く、天ならぬた力を以てしては分離し得ざい。

任 定する事となり右地方提出のに 諮問事項答申書及提案事項のに 諮問事項答申書及提案事項の 中 四省の主産業である畜産の登中 医業に関しては其の大綱方針申 医策に関しては其の大綱方針申 医策に関しては其の大綱方針 は既に決定されてあるが又今 た に 春を迎ふるに先立ち昨年 ま以来五十年級のを得せられる あんだ大なるものあるに鑑み之

現象に直回ですが未だ判してあるとですが未だ判してあるとですが未だ判してあるとですが未だ判してあるとですが未だ判してあるとですが未だ判してあるとですが未だ判してあることですが未だ判してあることですが未だ判してあることですが未だ判してあることですが未だ判してあるととですが未だ判してあるととですが未だ判してあるととですが未だ判してあるととですが未だ判してあるととですが未だ判してあるととですが未だ判してあるととですが未だ判してあるととですがませばいる。

結果事態は頗る憂慮される に至つた、小協商諸國は急 をルマン條約違反の問題を が別に提訴するに至るかも 別に提訴するに至るかも 別に提訴するに至るかも が要庫貼火の性質を有すべ きものと憂慮し成行に深甚 の注意を携つてゐる

話る

墺國徴兵制に

接壤國對策に腐心

即ち不動の医

動がはたと止んで了つた 一齊に電波を奪はれて一時活

に調査することになつてゐる 電々會社では直ちに全満放送 電々會社では直ちに全満放送

日本帝國は上古の混沌たる 一切の生存條件に活路を與ふ 一切の生存條件に活路を與ふ 一切の生存條件に活路を與ふ べく天業の一大使命を負ふて が以帝國は現在世界の行詰れ は全く同一使命に出て居る。 大はこの兩帝國が物心一體天 であらう、之が爲には し居るであらう、之が爲には し居るであらう、之が爲には と下、一切の生存條件に活路を與ふ であるが時に古今 に出て居る。

東とが萬世に維持せられれば 得らるべきものでもない、古來人類史上に のでもない、古來人類史上に のでもない、古來人類史上に の難業であるが、日滿帝國の 間には慥に此の雑業であるが、日滿帝國の 間には慥に此の雑業の前途に

りそれと同時刻にシグナルががハルビン放送局からは矢張

して如何にしてこれを實

本年度特命被関使を仰付けられた軍政部大臣于立山上將は の時の検問となったが、王爺腐興安軍官 の特の検問を始めとして通遼 の特の検問を始めとして通遼 の特命検閲し五月六日率天の に等を検閲し五月六日率天の に要す検閲と最後として本年 をの特命検閲覧をを終る等で

観光より

新

興日本

の研究

日本訪問客の新傾向

特命檢閱使

八日出發

線に就いて 防共共同戰

(二)

社

說

天體

0

異變か

9

謎の怪信號

現代の科學果して解き得る

新京放送局研究中

おが有田大使は北支より更に たが、そこには外相の地位が 大使として支那に在ること極 が、そこには外相の地位が 大使として支那に在ること極 の重要工作に對して寄せられ た期待に答へる遠もなく、自 た期待に答へる遠もなく、自 た期待に答へる遠もなく、自 た期待に答へる遠もなく、自 た期待に答へる遠もなく、自 た期待に答へる遠もなく、自 た期待に答へる遠もなく、自 た期待に答べる。日本の野支策は の一員として、世界を相手と られてゐる。日本の野支策は の配上海總領事によつて正し く受け繼が記ることであらら 有田外交の具 的方策如何

の反應もなく五十五日目の二 日その謎の現象が起きた、電 あたり起きはしないかを全満 放送局に通知してゐたところ 十二時から零時半の卅分に宜 つて全滿を始め對外無電放送 つて全滿を始め對外無電放送 の感度がかき消す様にすつと のが変とベリ、ベルリン、サ ンフランシスコ間の無電もさ 「地球に向つて天體の何處か や火星からの信號だ」とゆ「い や火星からの信號だ」とゆ「い を火星からの信號だ」とゆる 一れた例の五十四日目毎に起る 四日目である一日全補の無度 四月日である一日全補の無度 四月日である一日全補の無度

航政局職制改正

てみることにしてゐますの方では實驗的にどう云ふは距離により異なるので私

とし、更に營口航政局臺蘆島 新事處の新設に伴ひ増員を行 ふため航政局官制を改正、六 日勅令を以て公布されるが同 時に左の人事も競令さる筈で ある 任航政局理事官

石川忠三郎 で同日本社に挨拶に来訪したとなるので觀櫻客誘致を輝、となるので觀櫻客誘致を輝、となるので觀櫻客誘致を輝、 熱河交通網 にダイ

改正

t

川原中將

州着率山線に 3名される事と 州、徳間は 20月一日より左の如 が、之により 20日 ・ 10日 ・ 10日 ・ 20日 ・ 2

午后五時三十分 午后五時三十分 中后五時三十分

**麦那文教** 

【承德國通】熟河駐剳滿一ヶ年滿洲國西南國境の守備の重任を果し蘇々たる武勘を輝かして今回の異動により第十二 師團留守師團長に榮轉する事となつた川原中將は、六日後となつた川原中將は、六日後となつた川原中將は、六日後 七日離承凱旋

協和の ななる。 之を打

使命に基準 の溶剤がある。

手形交換高 (四日) 

四月四日後編) 現 物 (一石値段) 高 梁 10°10 一事 高 梁 10°10 一事 高 梁 10°10 一事 正獨委 正獨委 に混合百斤値段) 大 豆 一

新京取引所市況

各地特產市況 崩

□ 面質 二九弗一六分宝 一〇七、三〇七、三〇十二十 每 向

拜直に

1六년 - 전기 조기 富豐庫在荷新紗羅

九一の一町宝京新 古 服洋上井

は畑園太 電話 (3) 二二四 三人 店 五九

魯二 阪 京 同京崎 本 阪洲天連連水爾洲亞 亞湖洲 洋 信 洲 爾京洲連連品連林 京 洲 隆 鮮四洲四一漁 電 下 電電造 郵 商化製製機土セメ土 煙ル工 拓 電 鐵 交取取銭豆代五銀 銀 銀 銀分國分分業新新鐵新鐵新出新船等廠氷械地メン木新草ミ廠新殖種話新道新易引引鈔新行品行新行新新行新新行新行利債利利 

行場破西南民間航奏會社の特に開発し十三日頃暦青の豫定でも、一個別の一部の一個問題一個問題一個地で一個別別の一個問題を含める。一個機で高等に向った。同地で一点を表示。一個機で高等に向った。同地で一点を表示。 常務委員來訪 翼東政府 か

通州に警察廳 

高全を期することとなり近 に老朽海汰と部内の刷新を行 で整察力の强化と治安維持の でを努力の强化と治安維持の でを努力の强化と治安維持の でを努力の強化と治安維持の

景勝委員會常務委員池田穆治安東商工會議所內に在る安東

吉鐵朝陽川 | 古城朝陽川 | 古林國通」吉林鐵路局朝陽 | 日本國通」吉林鐵路局朝陽 | 日本國通」吉林鐵路局朝陽 | 日本國通」吉林鐵路局朝陽 | 日本國通」吉林鐵路局朝陽 | 日本國通」吉林鐵路局朝陽 | 日本國通」吉林鐵路局朝陽 | 日本國通」

古林花街の 古林花街の 古林で街の 「古林支局後」當地科字博多 後、 改 敷島三軒合同の姐さ 、 出し物は長唄では ・ と、 出し物は長唄では

資相

イ飼飼名門

りと思ふ りと思ふ

商况 機

為替

墨

第一回資 人上海為特 金 內 本 向 一〇三、八七五

一志异一六分九

問問

警察の清掃

大連支社

小賣市場

V

潮干

狩り

0

賑い

(内地便り)…

謂市暨住宅建築も競行してほ

車体檢查

道路の目張り

す監をも考慮し土木膜腕接の 電してはどうだらう。安全協 雪してはどうだらう。安全協 雪してはどうだらう。安全協 だと信ずる、射倖行為取締は この公共的事業に向つては電 たたぶようガムデンや誘邦祭 にたぶようガムデンや誘邦祭 にたぶようガムデンや誘邦祭

大連各署で行はれる定期単位になってあるがぼろ自動山積行の大連より被等を翻逐地で行はれるになってあるがぼろ自動山であるとは刺下の急務と呼ばれてある、大連のぼろ車を構正しい、これも清粉だ

南風競ひそめた昨今土木課は 市街浄化の根本問題である道 整理にデ命してゐる、此の目 襲りが大連市街より砂塵を絶 視させる日はいつか目張りを

が変通安全。公衆衛生に及ぼ の救助に懸命であることは嬉 しい、も一步進めて道路修理 であることは嬉

道路彩票提唱

大連の家賃 大連の家賃 大連の家賃 でたまげましたばい」一貫組が上陸して先づ第 でんまげましたばい」一貫組が上陸して先づ第 でん 解来どげんことになるか と思ふとりますばい』 選に彼 は前後に 第十帳 などに 配介にな

共同便所

施設共同便所の不潔さは清掃 をくこと等略行してほしい。 たくこと等略行してほしい。

うと皆分はお客様も飽きない 楽したチンマリした要店綺麗 なものである中味はどうあら なものである中味はどうあら 信濃町市場問題

て百二十萬圓骨、差引九十四十五萬四千圓滅、輸入におい 間増で入超増百四十五

宮地院長殉職 斜視大連(膏濃市場問題その他 各方面から痛惜さる

『京城支局設』三月中朝鮮の四十二萬四千圓、內地産二、五八四十二萬四千圓、外地産二、五八四十五萬圓で六百六十萬二千圓)輸入十二百二萬六千圓計千七百四十五萬圓で六百六十萬二千圓の入超である。なほ之を前年

概算額 對外貿易

聞 B 中に於る

『京城支局發』總督府遞信局では鮮滿兩國頭係の特殊風係に鑑益話には極力調査研究者くば 實現に努力中であるが、今回 鮮滿兩國關係者二名づふ二班 に分れ中江鎖、衛坪、東興、に分れ中江鎖對陰江、滿浦鎮對縣安 中江鎮對陰江、滿浦鎮對縣安 中江鎮對陰江、滿浦鎮對縣安 中江鎮對陰江、滿浦鎮對縣安 中江鎮對陰江、滿浦鎮對縣安 中江鎮對陰江、滿浦鎮對縣安 中江鎮對陰江、滿浦鎮對縣安 中江鎮對於安全なる惠山鎮對長白、中江鎮對於全立。

見本市に 參加勸誘

目下具體的實施方法考究中 チブス研究中感染 区が に京城支局設 内鮮鴻連絡航 を郵便は四月一日から東京福 の方となり毎日上り下り共各一回 が差州率天間が新義州新京間 となり毎日上り下り共各一回 れたものが今回上り下り共各一回 れたものが今回上り下り共各一回 れたものが今回上り下り共名 一回 は上り下り共毎週六日飛行さ は上り下り共毎週六日飛行さ 無休飛行

Ξ

笠

町

行

日本橋通り

新京百貨店化粧品部

東一

條通

泰

洋

行

屋

は山狭石御性文物・関切の折

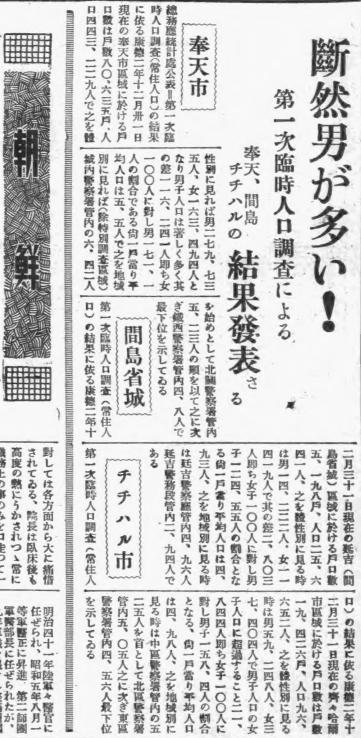
香

丁

屋

支

店



(可運物便郵積三第)

對しては各方面から大に痛情されてゐる、院長は臥床後も高度の繋にらかされつゝ常に職務上の事のみを口走つて一間も一家の私事には及ばず其の風い責任感には並居る側近の人々を泣かせた程であると云ふ

日五月四年一十和昭

。通信の速達期し

郵便物交換所を新設

院長は高知縣の出身に係り

市區域に於ける戸口数は戸数 市區域に於ける戸口数は戸数 一九、四二六戸、人口九六、 六五二人、之を體性別に見る 七、四〇四人で男子人口の女 子人口に超過すること二一、 人四四人即ち女子一〇〇人に となる、尚一戸當り平均人口 口)の結果に依る康徳二年十

斷然男が多い

孝天、間島

發送キロトン數 吉鐵二年度貨物

吉野町通

日

出

商

店

新

京

附

近

化粧品デー

·参加店

民の信職を集めて居た人で さん(四四)と新京高女在 事中の長女貞子さん(一八) があるのみで今後の淋しさがあるのみで今後の淋しさがあるのみで今後の淋しさが想がいた。 一三七)看護婦周興依さん(二八) でも感染し兩名とも院長の前日に死亡し三名までの極性者を出したことになり病毒 像せられる

愛

月

日

用

優

待

0

爲

(全關西•九州•臺灣•滿鮮)

東京·銀座資生堂

一品粧化堂生資でに店賣販の記下 景粗くなれも **興安大路四〇七** イヤ街老松町 朝 東 H 亞 山 室 百 號 洋 商 商 藥 貨 店 房 行 店 店

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\* 病室新設 四月七日ヨリ九日マデ 小児科 隨意 用品格安反物等豐富に取揃へまして出張致し 今春流行の三越特選品を初め日用雑貨御子樣 ました何卒御來觀の程を偏に御顧致します。 新京タ 於新京祝町 双痕所 聖德太子

和待しの起郷の研 E 定 町菜若市連大

詩計112584字·実用對於 5836紀4件·意匠登錄8693世34 ダクト工事専門部併設 增島工作所製品滿洲總代理 クト工事のみを専門に設計施工可仕候間多少 に不拘精々御利用御下命の程奉順上候 今回工場より優秀なる「ダクトエ」を聘しダ 價取 经便 伯簡 清美 準 型 { 飾物放然器寸法 | 主波當 × 18"20"26"32"38" } = 波當 × 元1 { 柳設計 = 依 y 如何蒙 = モ製作可能 昭和温調工業所出張所 電話器(2)2720番 東京市動町區丸の内三ノー二帝劇ビル 新京浪速町通二ノ一〇 坂井忠商店 15 (3) 2638 · (3)6777

△明治新政府の「太政 官日誌」は慶應四年 の四月五日から刊行 の四月五日から刊行

かちく(意識しなく) の日のキモノによつてお化粧 の日のキモノによつてお化粧

同じ 日で ありましたいふ變つた告訟がといふ變つた告訟がら酸せられたのが明治五年の

▲五日は二十四節氣の一つ「清明」であります。 ▲京都伏見の官幣大社 相荷 神 社では今日 (四月最初の已の日) に菜花祭をとり行ひます。

につかない感じに見えること につかない感じに見えること けてゐるからです。服袋はお けてゐるからです。服袋はお とで男の関係なしに、顔ばかり がありません。その日着るキモ との関係なしに、顔ばかり があり最後にキモノを着て とび出すので何だかチグハグ にみえるのだらうと風ひます。 にみえるのだらうと風ひます。

本我園最初の飛行場が 新澤に開かれ、標川 野南大尉が飛行し でしたのは明治四十

て居り

で少し位の色の破影があまで少し位の色の破影があまるので、色の上に考へ方とてもルーズです。例へばヨコレート色の靴下が流行となると、どのキモノを着したなると、どのキモノを着ける。

會的犯罪を作つたりするので たる動機の下に、重大なる社 たる動機の下に、重大なる社 たる動機の下に、重大なる社

で、また精神的方面では憂潤化不良を起すとか種々様

氣品ご調和ご色彩

路は塑だけ四五日陰干とし皮

、装



覚えて来るとかいふ禄な症状 は、ことに春に多く見られる ものです、それから心臓の方 にもやはり、春にいはゆる心 臓性の神縄症狀が起ります、

る質カニハ 今ラナイカ

b

ロ)花見をどり 学津江精二作詞 佐々木俊一作曲 佐々木俊一作調

U

0

その他の

- ケストラの指

一、ペースボールマーチであり、古く軍艦マーチ等であり、古く軍艦マーチ等では世界的に有名な人。こでは世界的に有名な人。この他はペースボールの勇壯の曲はペースボールの勇壯

テの京師

りをどるならチョ イヤートナソレヨ イマ アートナソレヨイン

三味線希里味線稀

晋 南 佐 西

でメめよぢゃ 佐々木俊一作曲 佐々木俊一作曲

の手當とし

、水にひたした手拭な

1

EQ v 1 m

シモルドウ き性が

## 全てのものが甦る 本の芽時の衞生

色々な病氣が起り易い

を心臓部にあててあまり家人を心臓部にあててあまり家人を心臓部にさせることが必要でする程にはどういふ衛生上で血管系の養生が必要であるかといふで血管系の養生としは先ご酒で血管系の養生としは先ご酒

れから精神的にも肉酸的にも

か乃至は香料など

なるべく平静な睡眠をとるこ 過勞をしない様にし、夜間も

唐辛子を

찍특특

炒 泡 泡 泡 泡 泡 泡 泡 泡 元

宋何白錢數八七六 宋何白錢數八七六 整蓋萬明秀譯花燕孝 記雲奇濟天影飛母

四五に繰下げ左の通過の事由にて野球休回の事由にて野球休

地でアマチュアとして活躍した人々であり、セロの神保氏だ人々であり、セロの神保氏だが送では市民におなじみのに放送では市民におなじみの人々もある、今日は暮らしい人をある。

るいの

さくら行

かり かり が見せたや に根を植えて 世界圏中に根を植えて 世界圏中に根を植えて

本 本 作作 を 音子 発曲詞

乗るきる。

かとりもつエー緑から夜の

もつエー緑か

樱

行きは一人よヤツコラサノ

二葉 あき子

花に浮かれてエー明りれるほんぼり

口鋼

雨傘 (東京)

東京無線

イア月も笑ふて

し音頭と

頭とれくあれさんかぶ

の生物の體の様子が變つて來ます。そのかはり目に の芽時になると、ひとり草木ばかりでなく、 と、勿論人によつて違 が生活を規則的 其他急性競疹病の各種乃至扁肺炎、麻疹、天然痘、猩紅熱

も一定であるとは限りません。 になつて韓の内部が多少變化 こってその春先に多い病気を總 こ 爲に起るものと、も 一の内部が多少變化 女子に於ては月經姙娠時などにあらはれます、といふのはにあらばれます、といふのはすことにかやうな精神的變調 外的の して多り易いからでありますに突發感にかやりな變調を呈

眼結膜炎、 のは春季性 または手なり足なり

かりでなく、その人の持病乃至持病まで至らな 、き病気の前兆の種類によつてそ 等の急性傳染病で、慢性的疾 悪としては各種の皮膚病、と とに「はたけ」にきび」など とに「はたけ」にきび」など に内部的病類の方面ではどう いふ種類のものが多いかとい いふ種類のものが多いかとい よど、脳溢血であるとかまた 上するとか、耳鳴りを起すと 上するとか、耳鳴りを起すと か、個眼痛を起て來るとか

ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 のでは、 ◇=◇ ||滋| ||養|| ||◆||◆|| 物をとると

いのであります。

厚な肉食はさけた方がよろし

せら。これはお茶漬のお菜に もよろしらございます。 (材料) 蕗(中位の太さの もの)一把、酒一デシリッ もの)一把、酒一デシリッ 小地二杯、砂糖 三、干鰊の木券漬 (材料) 千鰊一把(十本) 木芽一握り、酢二合、鹽食 匙二杯 世に一夜つけ…骨、 壁に木 の芽一重、 大に鰊 (材料) 第一把分の葉、酒 をしぼつて、酒、醤油で煮こ をしぼつて、酒、醤油で煮こ 水・塩・水・晒し、水 酢二合、鹽食 駅一把(十本)

り、器に木の芽一重、大に鰊 次に木の芽又鰊と重ね、酢。 切 畫

五・〇〇

・供の時間(大阪)

九。四〇二、普八十二、普八十二、普八十二、

新樂樂洲へユ

(東京、引

第三 (東京) ス、紙象通報

7

浮

ッ字かれ機 ・ (スッチョイコ 大村 能章作曲 大村 能章作曲

野湾市況 中村竹三郎 中村竹三郎 後書 前川 千帆・作 を変ヴァラエティ

八二〇 時報、二古質

政智

男羽

作作曲詞

海

太

榮郎

東京

長よ

熊

14

唄 11

A...

後七時二

十五分より

4林

日ポ伊き東

リ奏

ル管絃樂園

スポート新京市 市民 ル夫指民

南花、作 若草こど・會 若草こど・會

曜将録ニュース演

九二〇



形の上に氣晶のかけた洋裳をですが靴下の色がキモノとし 関受けることがあります、こつくり調和してゐないと不粹 特に思ふのですが、例へば神迷がないと、洋袋はいつま 大きくふくれた肩の線とか、でも垢ぬけしません、からい 勝の線などが、他の線とどん ふ點にいま少し注意したら、 なとを全然考へず、徒らにつく そを全然考へず、徒らにつく 本とを全然考へず、徒らにつく 本とを全然考へず、徒らにつく 本とを全然考へず、徒らにつく 本とを全然考へず、後らにつく 本とを全然考へず、後らにつく 本とを全然考へず、後らにつく 本とを全然考へず、後らにつく

な辨當向きのお料理を致しま 一度季節の蕗や干鰊をつかつて を変なさる時でございます。恰 でもお辨當のおかずに御苦 け の番組 新M 京放設局) (日曜日)

二。五〇 經濟市況 (東京)

兵三四

精八郎

0.00

北綱の

李艺艺

あの娘のアレワイサノ 宮本 吉求作曲 細田 定維編曲 定維編曲

曲曲詞

U

隅田

ばや

、足拍子とる、パイテ手拍子

10元

(東京)根狩り

三味や太鼓は、春には不向縁むすび、縁むすび、縁むすび、

東京大阪を

春爛漫

謠

お料理三種

ニュームの鋼釜類は軽便であるだけ、それだけ又傷み易いもので多くの御家庭では穴があけばもうそれつきり御り、その穴よりも十倍以上の眞綿をちぎり、ちざつたを通りす。その穴よりも十倍以上の眞綿をちぎり、ちざつただけを糸のやうに持つてその穴へ底(外部)の担理まで温く引つ張つておいてマッチで最初内部のな過します。通つた根元を内部からもうこれ以上引けから通します。を根元から残らず燃きますと、お後のなどでは、引つ張つておいてマッチで最初内部のなどでは、引つます。と根元から残らず燃きますと、お後のなどのは、まなのでは、外部となって穴へ底(外部)のは悪いた。こうすれば一つの鍋を十年以上も使して活ります。こうすれば一つの鍋を十年以上も使して活ります。 八・三〇子供の時間(東京) 少年音楽講座(三) 管 絃 樂 物話 山 甲 電流 マ 田 東京) 一、故 日 県 日本ビタター管教集圏

【後七 五〇】

丸巡摩

ニューム製の

に穴が

出來た時

室天市立三經路兩級小男を 室天市立三經路兩級小男を (イ)浮かれ音頭

天市立三經路兩級小學校 五、長夫曲 での人重一重ヘッレ、シャーの人重一重ヘッレ、火いたくく ペッとにヤットサーサーン さくらバッと咲いた、大和心のエー大和にいた、大和心のエー大和といた、大和心のエー大和といたと

日本ピクター文藝部来でくら晋頭」で購みぢゃと業、櫻は見頃で開めばや シとへかりがと ヤきソれサ吹き ンてレ用いいて

「さくら青頭」 佐伯孝夫作詞 中山晋平作曲 中山晋平作曲

これとをどれサテ

設 ラが 集 国 以 演奏會を開催し、本年一 でに昨年十月に では、すでに昨年十月に では、すびに昨年十月に では、すびに昨年十月に \$ = 0 新京市民 指 揮

とりや野春でも浮いたヤタコラナ サテシャンとを 歌手 かき 晝 3.

うちへか、ヨイショ (ヨ 市民オーケス をど 9

酒 ラ登場 井 義 夫

日 付揮者 西井義夫氏は東洋音樂 の場に努力を続けてゐる。 の場に努力を続けてゐる。 の場に努力を続けてゐる。

電話。事門 公益社 電話鄉名樂共/備仲介爾起 新京百貨店二階

一階

ト樂

格牙も可愛や隣田の臨に にかかる。アラ気にか がる。アラ気にか かる。アラ気にか

於酒·應 典

24年前 12 開道具 開東 第一条 開東 3 4755

所 和泉町三丁目 水 八、八、四条半 其他設備完全 国望みのお方は 裁縫教授

親町二丁目五ノ四級ベンス前神谷裁縫専修院神谷裁縫専修院 御教授ス 出版所 製所へルピン一国質 融

東京 生 で で で で で で の 部 部 部 部 部

ボシン商會 恩給と金 公債債券買 速時立替

**※本電話店** 九〈ダイヤ街橋際〉 話=-□<□<0

**季** 看

**个船町** 

電話さ金融

カメラ 古級関の 古級関節・

タイプタイテング教授 年前、午袋、夜間朝日通り八十一番地 徳領事館輸 (8)二三三八 番

学者親切数浸申込所新京三笠 即本ヤビタル内 川 中 島 屋 東四條通一〇 電3ニセカへ 中 島 屋 學金 昭和洋行

新東四周路二八公益旅記 女給 入用收入多大 市林府埠地大周路 市林府埠地大周路 市林府埠地大周路 市林府埠地大周路

大・大・大・三大・三大・白菊會館 大・大・大・大・三大・三大・白菊會館 大・大・大・三大・三大・白菊會館 大・大・大・三大・三大・白菊會館 大・大・大・三大・三大・白菊會館

京新土地建物會社 全電話用機能 日本 明日通十七番地

速迅切一极取

認公 話四金融

東三島崎無線電景下東三島崎無線電景下東三島崎無線電景下

本人

八を雇はれるなら

あんま 陽野の五人二九番

一二、メニューブ河の油 作者はロシャの作曲家として名高い。 高い。 て、我國には古くから知られた美しいワルツである最れた美しいワルツである最れた美しいワルツである最れた美しいアルツである最いカテンツアに次でゆるやいカテンツアに次でゆるやいカテンツアに次でゆるやいカテンツアに次でゆるやのカルンに進かが見し、彼々の美のカーであった。

電話

変物アリ

炎餘

原成金 ガール入用 (三) 三四八三へ配話あれ 電(3)六三二〇・三八〇三 東洲商事株式會社 東州商事株式會社 東州商事株式會社 東州商事株式會社 大、六、八〇三 大、二二〇・三八〇三 大、二二〇・三八〇三 lã

「痛州関演劇研究會」が出一、本會は満洲関正道文化の宣揚を期に演測関王道文化の宣揚を期に資加す一、本會は王道主義に基ける新しき演問形式の創造と確立のために協力すと公演とを行はうととあり、満洲国に適應した資とあり、満洲国に適應した資とあり、満洲国に適應した資

滿

洲

學

時

評

(3)

2

の演

《劇運動

大大

内隆 隆

スーユニ外海 本学数型の 大学数型の 大学数型の を架数し之を を架数した。 大学数型の を架数した。 を発数した。 でンの、 をがった。 をがっ

出

【前回までの筋響】映西省の一般村に増姓と方姓と の時から試験を受けるための数青が施され、少年は の時から試験を受けるための数青が施され、少年は このやうな教育に疑問を持ちつム、古典や作詩を編 を知らた。そのためには、数が数けられ、子供 で行ふ第一支試験に合格し、盛大なお訳ひを村中で で行ふ第一支試験に合格し、盛大なお訳ひを村中で 作行く。田舎育ちの彼は賄賂をつかふなどといふ手 に行く。田舎育ちの彼は賄賂をつかふなどといふ手 に行く。田舎育ちの彼は賄賂をつかふなどといふ手 に行く。田舎育ちの彼は賄賂をつかふなどといふ手 に行く。田舎育ちの彼は賄賂をつかふなどといふ手 に行く。田舎育ちの彼は賄賂をつかふなどといふ手 に行く。田舎育ちの彼は賄賂をつかふなどといる手 に行く。田舎育ちの彼は賄賂をつかふなどといる手 に行く。田舎育ちの彼は賄賂をつかふなどといる手 に行く。田舎育ちの彼は賄賂をつかるなどといる手 に行く。田舎育ちの彼は賄賂をでかるる俗 ■ うな気持にもなる。もう、程 ・ なうすれば行李を軽へて ・ なうすれば行李を軽へて

(24) だが、彼の祖父は彼が名を 他に成すことを切に望んでゐた。後は一封の手紙を寄越した。後は一封の手紙を寄越したならば全く喜ぶべきことである。努力が報ひられたといふべきであらう。直ぐに「これは王輝神の指示によったものである。あつちからいくらとなったが、ま前が外で官吏となってくれたら、家の方で人からなれたら、家の方で人からなれたら、家の方で人からなれたら、家の方で人からなれるでことも無くて青む。 た。の文句が附け加へてあつ

水

大きの音樂士を連れて来て、 大きの音樂士を連れて来て、 大きの音樂士を連れて来て、 大きの音樂士を連れて来て、 たきの音樂士を連れて来て、 大きの音樂士を連れて来て、 大きの音樂士を連れて来て、 大きの音樂士を連れて来て、 大きの音樂士を連れて来て、 大きの音樂士を連れて来て、 大きの音樂士を連れて来て、 大きの音樂士を連れて来て、 大きの音樂士を連れて来て、 大きの音樂士を連れて来て、

たい。これ 中書に嫌い たい。これ

毎日一緒に飲み食ひし、盟弟であると言ひ、都内の書記の知り合ひだ、何でも顧める、一日を過し、又次服を整へて他の所に挨拶に行き、自分で招待狀を認めて業内し、更に開替のことも彼に佐頼した。二千所餘の銭では足りない一方家に手紙を出し金の僧促をした。さうして、同郷の者にして、同郷古は養えてるていただきたい。これより、後憩温は借用證を入れて一個月を忙しく事した。これより、後憩温は借用である。そして一個月を忙しく事した。一方へたり、後別に行つたりして一個月を忙しく事した。一時者に變じたのである。そしてやはり質根が彼についただき

十 か? それはわれわれがわれた。 たんで天から降つて来るものただ。 われわれの望む文化が、 なんで天から降つて来るものない。 悪い傾向

色空 井上洋服店

無空是 三中指

中是

無故

壽 石

般

若

心

古

鹽

谷

された間を が開発は勿論當局筋さへも が開発は勿論當局筋さへも が行を自由ならして居る、 の机行を自由ならして居る、 のれ行を自由ならして居る、 のにて、中央ー理だけをコンク リーに、の高架橋として配か のに、自由ならしして が行を自由ならしして が行を自由ならしして が行を自由ならしして が行を自由ならしる。 のに、自由ならしして が行を自由ならと云ふ雄

はあるが日夜街上で起る交はあるが日夜街上で起る交流等事をまざまざまざと大衆に頭交通省の活躍ぶりに大いで交通事故の総元締まて。で交通事故の総元締まて。で交通事故の総元締まて。で交通事故の総元締まて。でで変通事故の総元締まて。でで変通事故の総元総に大衆に独々説明を最め事例に就てを取である。と言ったというである。

、「大連に於ける新しき 號の紹介するところによ が座」といふのは『繭豪』

ない。といふのは、何も、一部の連中の見別に乗つて、今部の連中の見別にとつて、一部の連中の見別にとつて、一部の連中の見別にとつて、一部の連中の見別にとつて、一部の連中の見別にとつて、一部別を大きない。かれらがいかなる事情のもとに置かれてあるにせよ、三千能萬の大衆は現にこの土地のいった。かれらにはかれらないかなる事情のもとにも今や文化の費因に餓ゑてあるのではないか。さらした間ではないか。さらした間ではないか。さらした間ではないか。さらした間ではないか。さらした間ではないか。さらした間ではないか。さらした間ではないか。

淡花木

< K K

夕はの

ぐ紋膚は

か

2

7

燐

0

ように光な

沙 b 出 ナ禮

花花

KK

は呼吸を

す

をはじ

8

▲『旅行満洲』四月號)四月 日新京着、本月から月刊と なり定價二十銭となつた なり定價二十銭となつた から大連査料課へ轉 消 息

は停車してあた貨車に動き を強力で逃げ出した。 を変が強突してか、その を変が強突してが、その を変が強突してが、その を変が強突してが、その を変が強突してが、その を変がない。 を強いない。 を適用である、ところが當 の彼氏は終頭傷一つ受けず の彼氏に終頭傷一つ受けず のである、ところが當 のである、ところが當

ちに、酸酸サータルに乗る動きに、酸酸サータルに乗る動物に、酸酸サータルに乗る動物に加へられるかも知れぬ不能な白眼を排撃しやう、僕はこの満洲國演劇研究會の成立に、また大連に於ける場衝座に、また大連に於ける場衝座の成立に、また大連に於ける場衝座の成立に、また大連に於ける場衝座の成立とのがわれわれのつとめであると信ずる。 (三・三〇)

特約店

日本賣藥會社

腦岡市



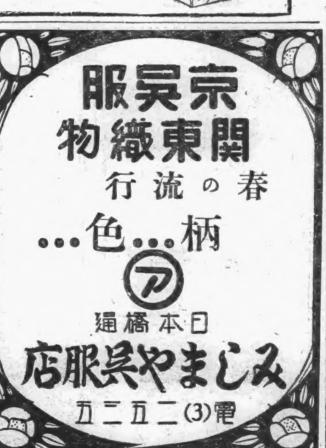


| 日 **警類作成日滯鮮通譯** 瀬民刑事訴訟 顧問 B 通譯 滿洲國商標登錄顧問及鑑定貸家貸地管理

務所移 大信祥行三院 (野京賞吳森明) 五四四九

室究研部學歷大帝州九 6660 婦人產 飲め|| 衰弱に 前 産後コ 營養不 瓶にて効 大連、奉天

學 病 院 0 强 劑











(日 曜 日)

術寫真

日本橋通六十三番地





茶

百

が京ダイヤ梅老祭町一六朝日瀬 新京ダイヤ梅老祭町一六朝日瀬 二一二三三九十

番四〇二三:話電







茶道具と陶器類

產科婦人科增設

在柳桐科 唇墨士 新田平三郎



電話二、四九四四八

日一月四期學新 募生學

滿洲自動車學校 制服・正帽・教科書・分名書

四月一日開始寄宿舎完備一ケ月十四個地練習車十餘臺

**两、痔疾科** 小兒科 アヘン、モヒ ヘロイン中毒

**最新三一三七五六春** 日 木 橋通郵便局前

產婦人科 性病科 直 静千君子

13) 四シ

五十二十一百十百

新京名物 町二丁目公學校前《駒殿ビル裏側) かたまんぢゆう

滋養美味 衛生、清潔 天下一品

送 學 則 奉天商埠地十一緯路五五

常に身體の健康を保持して

て決してムシ歯をつくらぬ

からです。

從つて、歯を白く強くし、

の清淨美化作用を發揮し、

黴菌を驅逐して徹底的な歯

侵す口中の有害な不純物や

てゐますのて、

歯や内臓を

この事實!總てクラブ歯磨

强力な清掃原料を含ん

者の間に横溢してゐます。

……と確固とした定評が常用

日朝も晩も歯を磨く習慣をつくお子様でも、自分から進んで毎とない、どんな氣むづかしやの て非常に永く使へて經濟的です る良い歯磨でどざいます。 クララ歯磨は芳香と云ひ、 クラブ歯磨は一雄、一チューブ 良い習慣を作る 味為

お子様が喜んで

創。健海

一 中津縄に滑り込んだ、重いトランタを一生懸命になつてやっとホームに降り立つた。 湯

本の 競秀峰。本書に競ふ様に たの 競秀峰。本書に競ふ様に たの 競秀峰。本書に競ぶ様に

居る。羅漢寺で下車して、山門川のほとりで中食を 橋つた。自然美の余りにも美しい事、嬉しさ鳴々それだけでした。大きな山が周囲に撃え立ち、剛手を上げてウアッと呼ら、剛手を上げてウアッと呼んでみたい様だ。山上の木々はターザンの映畵を源はせる川の流れの念な事、大橋の上川の流れの念な事、大橋の上

多久宮殿下御登り道と金ぼり の石碑の建つて居る處から、 まるで地獄から極樂を目指し て登つて行く亡者の如く、細 い道をくねりくねつて

一人心につぶやき乍ら、それでも何らやら耶馬渓織道で耶 馬渓に向つた。汽車の中では ガイド・ガールが良く透る高 い離で周囲の景色を説別する 「皆さん左手に見える航窓母 をした山は、頂上

居る。羅漢寺で下車して、山 街の中には、オレンデ色の夏

藁葺の屋根の

たいと見て居ると、大丈夫 電はゴソー、温つて出て、安 電の箸を持つたまま、其の様 子をながめて居た。中食をす ませて羅漢寺に向つた。中つ と門に建した。其處が目的地

三月二十九日

(H

新京高等女學校

旅行團通信

ペペしく野稼をして居る。こ おしりはしよりをして、甲斐 おしりはしくぎられて居る。

中津から耶馬渓

曜

元 紀 紀 元 元 紀 五 亡 亡

肥村 将 有 持 将 次

▲阿川組 一 (死亡)宮內電治 一 (死亡)宮內電治

(死亡)

高井州 寶兒 表井 直吾

明で英語も隣西距語もづら

満洲土建業者に

滿洲事變不

榊谷會長を初め

糜 助省 市作三

くるしい顔に笑をたゝへない。新聞にかけては天才、い。新聞にかけては天才、

よ、私日本の小學校に入本語は話せないので本語は話せないので

### 李交通部大 白菊校 愛くるし 小さな語學家で

### 新入風生の家珠さんを取卷く | 李大臣、家珠鸌、大臣夫人) たければ駄目ですからね | 李大臣、家珠鸌、大臣夫人) を持続書の気持があつても | 家族の人籍も皆崎し相だつた 李交通部大臣

たささが京航空協會にぼんと二千圓 萬圓、特別市公署、滿鐵が各を が京航空協會にぼんと二千圓 萬圓、特別市公署、滿鐵間に折衝を 航空協會に二千圓寄附

京に於る屠宰場の統一問題は昨年来の縣業となってゐた新

多田 光 学 月 修 文 郎 置される豫定である

時別では新京家畜市場を開設することとなり既に諸準備を終了したので兩三日中に發表することとなつたが資本金は國幣十八萬圃で市場は東站東方展率場と隣接して設

卓球界の俊豪邀

。満洲國ミ對

戰

### 現存のものを使用する中に完成するが、それまでは中に完成するが、それまでは 同監同同

富字韓武 田山 恩 田 風土鳴雄

井高梨組 長澤 宝五 (死亡)十字 秀雄 行川 坂本 組 大駕称之助 大駕称之助

荒木 長谷川貞三 一人 質梅小福長明田宇岡川一記 小金吉土田本川井尾石崎土 邊章 原係 原金鶴成和清質 正 糠 健三 吉郎康隆

親日

我黑申佐给和中谷 家子 先木 初高

全滿を席卷

特されてゐる。

日本橋通

本ら

智吉

中阿羅服永河土齊長整賀千廣內大宇山島村堀田田野村職谷原原田崎田木野形 清 千稔文政權英要鎭甚 太貞行経官常甚 吉一郎治七雄吉壽雄弘郎弘勇司平吉吉 定破するシーズン最初の競技 郷前から西公園前のゴールを 郷行されるが出發點は南新京 のでは、一般では、一般では、 を のでは、 のでは、

七日満洲國軍と對

**山を見た新京商業単校では** 

英京倫敦の流行柄を全部洩れなく

取揃へて居ります春の洋服を御調 製になる前に是非一度原反で御清

背廣三揃 五五・〇〇よりトツブコート 五〇・〇〇より

早大ラガ

教諭(國漢)新京高女よ物國語)京城大學出身、掘出中學堂より山住教諭(歷史相)、掘出 桐生、育英勝つ 選拔中等野球

た到のの

全滿

小學

校の

京

段来其の特技とよ

新京區公示第一號

及檢症ヲ受ケシムヘシ但シ痘者ハ指定日時場所ニ於デ種痘者ハ指定日時場所ニ於デ種痘を水ル四月六日ヨリ左記ノ通定

當社に陳列して居り

ますから

度御覧下さ

\$

20

滿毛百貨

京出

新京吉野町二丁目五

電話(三)二七五三番

制服

がきまりま

#### 商業學校講堂の熱技期往 ス・カンツリ 今回の移動に當り三教論の時 新京商業 三教諭を迎ふ

日 以て其結果を待たれてゐるがといづれにせよ猛烈な火花が展といづれにせよ猛烈な火花が展といづれにせよ猛烈な火花が展といづれにせよ猛烈な火花が展といづれに世よ猛烈な火花が展が、高木(島)の各選手)を持い、高木(昌)類、安井、田村、青木(昌)類、安井、田村の各選手)

(死亡)

(死亡) 帝四 智 (死亡) 帝四 智 (死亡) 帝四 智 (死亡) 帝四 宣 (死亡) 帝四 宣 (死亡) 帝四 宣

同同瑞士旭旭旭旭 同旭同同同同同 瑞瑞瑞士旭同同八六六 鹿入八七織 八八八八八八六六 間 八八六 大八八八 島 (紅 死 組 死 組 死 組 死 組

職北方日本軍兵舎に於て盛大に奉行された 「吉林國通」去月廿五日長競子に於て名譽の機死を逃げ 「吉林國通」去月廿五日長競子に於て名譽の機死を逃げ 「表出」一等軍階回の告別式。學行 長嶺子の犠牲者

野との共同主催になる断郊マ蒲州國陸上競技協會と新京體

會出場の榮 と公會堂大

自委員長井上

一同の挨拶、祝電披露を終れ 本日午後公會堂で

を 本る。ある大きなしてあほいで見る

轉車

0

御用は

同

和

自轉

車

商

會

〒3三〇六五・六五六二季

いしかつた、

# 第二回オ ル満洲

**麻雀選手權大** 

式を行ひ弦に春の僧界を飾る。

御散策の

シリ

33

苦心。村の人々をさとしてで居る。輝海和尚の大なる。 時ほつかり浮んで来る様だ。和尚の姿が、今洞門 を 通る 自ら槌を振ふ 自

ズンとなりました 0 P.C. 明朗時代喜 6 別の枠が

命 11 靴鞄部 新京百貨店

用

御 電3四八七六

一は朗 明る 烹 11

「ヘンソー

やがてい

則子が重んで果たTT条

金產動不

領なヘンリーの言葉に、所びざよ

よるはせながら吸い。

育へつける

「それにしても、松崎の以、何

あなたは。それ

「何にを劣へていすかっあたし

何か気になる民子でいった

間だかがらないのは同じことです さったから知れませんね

風を入れながら、

もらひたいなっ

「えよ、いま思ちやんが持つて

保料は鰡をはだけると、帽子で

「へえ、さらいへば似てるやう

『須藤子の像ださうでする

間虚へて部代が一

あたしにのますためだつたのを れは純代にのますためではなくて

轉直

下CIID

あつて概を下

「何んですか、ヘンリーが作っ

石質機の館を通ると、明子と続び

版を据名た。 関を据名た。

『ほよう、松崎がねの際用な男

をなほして、児人のことを

まして、犯人のことを試して、急に居った。

「あつっさうた

分ったなる

(禁止)

莎 森

黎

下

雨 水 多村 小门

殺言

人是

技》

師

門司、神戶(大阪)行

とそれと大連ひに、原料哲解が能とそれと大連ひに、原料哲解が能 にある須勝子の石膏祭に目をやる でとうだな、正館は?」 瞬間ひにそ つかり機にされてしまつだんです それが観点さんが現れて以来、す かね。傾はまた、 元人 能はまた、あの男の似て

だつてあの人、須磨も

材料・サメント

髙價買入

店質屋濱橫

に何かいはうとしたのを、 然には がといやあな個をしながら、解子 がにいやあな個をしながら、解子 がは心がのない能で養へた。 の人形はどうか大切にして下さい 保料はいへもつて行きかけた紅

「馬鹿な!」保料はあわてよ。 茶のカップを、ふと中島で止めた た思い頭したやうに、 ふのだけれど、御野子を殴したの 言葉を打消したが、すぐま \$

トラツ 金属 明負及貨切● 搬



福五九五 豆(5)禮(時合日朝)五二孫於一義

新京海通の福海高事 金 融

公認土地家屋

土地

T

E

韶

話

新裝

御利

利用願ひ

表代內所務事

(3)至01六

運海經金倉保庶店

最運理融庫險務席

他其所扱符內構調 (3)

植人 笠町三ノ九

金融、

舞吳火災保險代理、

委託販賣、市內運搬

(日)

でなってすか。」

を知るのですか。」

を知るのですか。」

を知るのですか。」

を知るのですか。」

件について、知つてるらしいで版 だか破なんですよっ何か今後の事 だか破なんですよっ何か今後の事

市野町一丁目間3日七七日番のみどり茶園へ

いましたが。」

日)

曜

馬鹿なり

私が何で

に記念としてとつておいてくれと

お茶と茶道具の

性の百貨店

いふのっ」

長衛 專門











和婚桐

禮

道

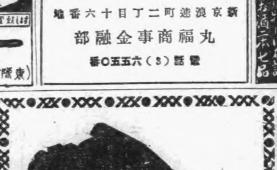
具

具式笥

**爬町二丁目(太子堂際)** 

不村桐

7



闘 九 康德等 入口玄鵑正面より

電話 (3) 五平 

割

烹



印刷 友具



西山萬年筆專門

学人の倒さ



首食

五十銭より

借四0八四(三)電

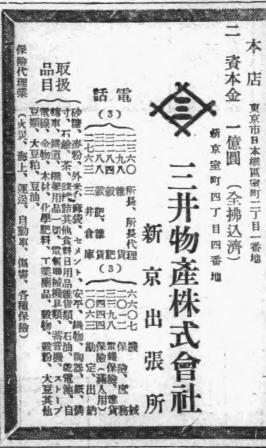
理食會

+

四十卓照则回 使分 挖迄)迄迄迄

目丁三町の吉

一 間より





各國產羅紗、 烈 、 其 他 洋服附屬品別珍、アルバカ、芯地産羅紗、 軍服地、 綿布

絹布、

加藤洋行新京支店 話京 日本は題廿五

沙西,



長側で細字







